

特定非営利活動法人神奈川子ども未来ファンド

設立趣旨書

神奈川には、子ども・若者・子育てに関わる人を支える民間非営利組織が数多く活動しています。

これらの民間非営利組織は、子ども・若者や子育てに関わる人が地域の中で育ちあう「場」を運営し、相談活動や虐待防止プログラムの開発のような精神面のサポート、引きこもり傾向にある若者たちの就労支援や起業支援のような経済的自立に向けたサポート活動などを行い、誰でもが生き生きと生きられる地域社会づくりに寄与しています。

しかし、ほとんどの民間非営利組織は財源が不安定で、十全に活動する妨げとなっているのが現状です。民間非営利組織の財政基盤を確立することで、より豊かな地域社会づくりの一助となります。

そこで、継続的な活動をし、民間非営利組織の基盤整備事業に貢献する意欲のある子ども・若者・子育てに関わる人を支える民間非営利組織と中間支援組織が共同で、子育てを社会全体が支える新しい仕組みをつくりだすことになりました。

私たちは2001年6月に神奈川子ども未来ファンド設立準備委員会を設立し、個人・企業・団体等へ協力をよびかけてきました。1年半の間に、多くの市民の共感を得ることができ、活動の輪は広がってまいりました。

さらにより多くの個人・企業・団体が参加できる寄付システムや信頼性の高い助成プログラムをつくりだすことが必要があり、神奈川子ども未来ファンド設立準備委員会は、これまでの蓄積を生かし、特定非営利活動法人として新たな活動の充実を図りたいと思います。

特定非営利活動法人神奈川子ども未来ファンドは、個人・企業・団体等から寄付を募り、子ども・若者・子育てに関わる人を支える民間非営利組織の財政基盤を確立するための助成等の支援を行うことにより、子ども・若者・子育てに関わる人に関心をよせる人々をつなぎ、生命を守り、一人ひとりの多様な可能性と生きる力を大切にする地域社会をつくりだします。

2002年12月11日

特定非営利活動法人神奈川子ども未来ファンド
設立代表者 西野博之